

様式第 4 号

課題名	緊急手術における術前ストーマサイトマーキングは早期ストーマ合併症を減じるか。
承認番号	2023-31 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 外科 氏名 目黒直仁
研究期間	(西暦) 2024 年 3 月 ~ (西暦) 2024 年 7 月
研究の意義・目的	緊急ストーマ造設術の際に、ストーマ造設部位を決めるためのマーキングを行うことがあります。そのマーキングによる合併症予防効果と造設されたストーマの管理のしやすさを調査する目的です。
研究の方法 (対象期間含む)	2019 年 1 月から 2022 年 3 月の期間に、当院で緊急ストーマ造設術を施行した患者様のカルテ診療録を抽出し、ストーマ造設部位を決めるためのマーキングと手術後のストーマ関連合併症の発生と、造設されたストーマの管理のしやすさの関係性を評価します。 その他にマーキングと手術後から退院までの日数、手術創の感染症、ストーマの交換頻度との関係性も評価します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	カルテ内の診療録から本研究で必要な患者様の情報（下の欄に記載の情報）をし、抽出し、個人が特定できる情報（お名前やカルテ ID など）と切り離して使用します。 抽出した情報を統計ソフトを用いて統計解析します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	患者背景、疾患名、手術術式およびその内容、診療記録、周術期の採血検査・画像（CT）検査、ストーマケア記録
試料・情報を 利用する者の範囲	当院 外科の研究責任者、担当者
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 外科 目黒直仁 同上 外科 金睿婉
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 外科 氏名 目黒直仁 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101